

第1学年O組 道徳科学習指導案

令和6年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 あたたかい心で、人にやさしくしよう B 親切、思いやり

2 本時のねらい

○身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする態度を育てる。

3 準備・教材

○教材名「はしのうえのおおかみ」

○教師・・・発問カード、場面絵、ペープサート

4 関 連

道徳 「くりのみ」(温かい心で)

5 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
方向付け	1 価値への方向付けをする。 ○自分より年下の人や友達に優しくしてあげたことはありますか。 ・保育園の子が転んだときに、「大丈夫」と声を掛けてあげた。	4	○日常の些細なことでもよいので、いくつか発表させるようにする。
価値の追求・把握	2 教材「はしのうえのおおかみ」を聞き、話し合う。		○登場人物が一本橋の上を行き来する状況を児童が理解できるように、ペープサートを用いる。
	おおかみは、うさぎやきつね、たぬきを追い返したとき、どんな気持ちだったのでしょうか。		
	・ 追い返すのって楽しいな。 ・ 弱い子に意地悪をするのはおもしろいな。	15	○自分より弱い者に意地悪をして喜んでいるおおかみの気持ちを押さえる。
	おおかみは、くまの後ろ姿を見ながら、どんなことを思っていたでしょう。		
	・ くまは優しくてすごい。 ・ くまと自分を比べると、恥ずかしくなるなあ。 ・ 弱い者いじめをして、いけなかったな。 ・ これからはくまをお手本にしたいな。	25	○くまの優しさやすごさについて具体的に聞くことで、価値の本質に迫る。 ○くまの温かい気持ちにふれたことで、おおかみが感じたことを考えさせる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">補 そっと下ろしてもらったとき、おおかみはどんな気持ちだっただろう。</div>
	うさぎをそっと下ろしてあげたおおかみは、どんなことが心に浮かびましたか。		
	・ 気持ちがよい。 ・ 意地悪をしなくても気持ちがいいんだな。 ・ うさぎも喜んでくれてうれしいな。	34	○優しくされたうさぎの表情にも注目させ、考えさせる。 ○おおかみが意地悪をしていたときの気持ちと比べさせ、気持ちのよさが異なることについて詳しく発表させる。

価値の自覚	3 現在の自分を見つめ、これからの生活について考えを発表する。		
	自分と似ているのはどのおおかみですか。それはなぜですか。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・友達について意地悪をしてしまうから、意地悪をしてしまうおおかみと似ている。 ・くまがすごいと思ったから、くまの後ろ姿を見ているおおかみと似ている。 	41	<ul style="list-style-type: none"> ○それぞれの場面絵から現在の自分の価値に近いものを選ばせ、理由と共に発表させる。 ○今後の生活で身近な人にどのように接したいかを考えさせる。 <p>評挿絵から自分と似ているおおかみを選ぶことで、自分自身を見つめている。</p> <p>(発表)</p>
まとめ	4 教師の話を聞く。	45	<ul style="list-style-type: none"> ○最も身近な存在である友達だけでなく、自分より幼い子や高齢者などにも目を向けられるような話をする。

6 本時の評価

- 自分より幼い人や高齢者、友達など身近にいる人に温かい心で接し、親切にすることの大切さに気付いている。
- (発表)

7 板書計画

じぶんと似ているのはどのおおかみ	挿 絵	うさぎをうしろにおろしてあげて	挿 絵	うしろすがたをみながら	挿 絵	うさぎやきつね、たぬきをおいかえたとき	はしのうえのおおかみ おおかみのペープサート うさぎのペープサート くまのペープサート
		<ul style="list-style-type: none"> ・ きもちがよい。 ・ いじわるしなくてもきもちがよい。 ・ うさぎもよろこんでくれた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ くまはやさしい。 ・ はずかしい。 ・ よわいものいじめはいけなかった。 ・ くまをおてほんにしたい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ たのしい。 ・ いじわるはおもしろい。 	